地域包括支援センター評価指標における令和6年度実績の評価結果

資料2

評価指標の概要

○　平成30年度より、全国の市町村と地域包括支援センターでは、全国統一の評価指標を用いた事業評価を実施し、適切な人員体制の確保や業務の重点化・効率化を進めることとなった。令和6年度に全国統一の評価指標が見直され、新しい指標による評価が令和7年度より開始。

○　新しい評価指標は、市町村と地域包括支援センターのそれぞれの役割が明確にされたことと、活動目標とそれを達成するための取組内容として整理されたこと、「地域包括ケアシステムの構築・推進」という新たな分やが追加されたこと、評価分野ごとにアウトプット指標や中間アウトカム指標を設定できるようになったことが特徴。

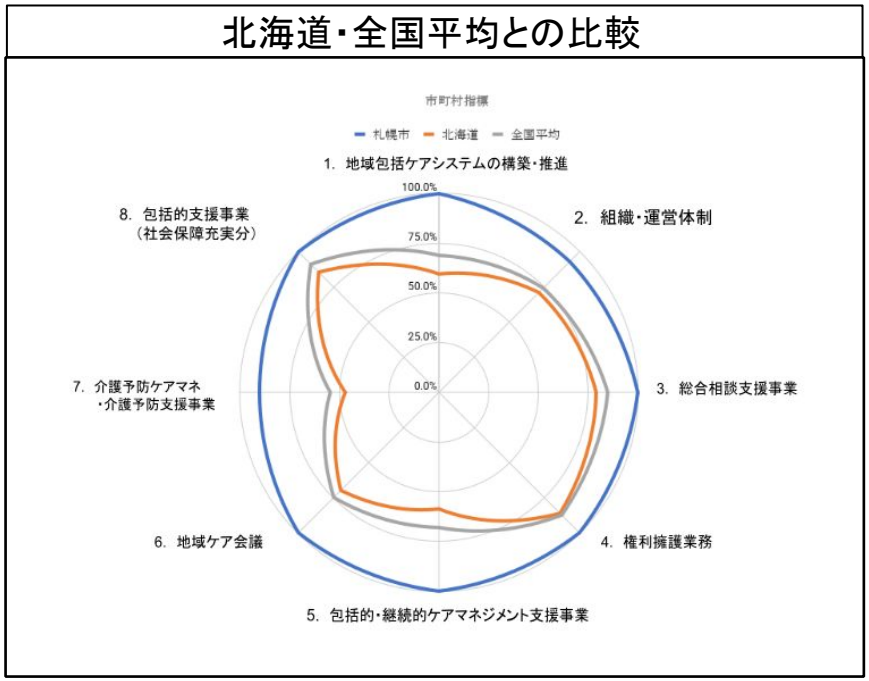
	評価分野	概要
1	地域包括ケアシステムの構築・推進	センター業務を実施する前提となる地域アセスメントを行い、担当圏域の現状及び将来像のニーズ等を把握しているかを評価するもの。
2	組織・運営体制	事業計画の策定や業務改善、組織マネジメント、人材確保・育成などのセンターの組織・運営体制を評価するもの。
3	総合相談支援事業	市町村との相談事例の共有・協働、家族介護者に対する相談環境の整備と早期支援などの実践と体制を評価するもの。
4	権利擁護事業	高齢者による成年後見制度の適切な活用支援、消費者被害の予防・対応、高齢者虐待の予防・対応等といった権利擁護ができているかを評価するもの。
5	包括的・継続的ケアマネジメント支援事業	センターが介護支援専門員への個別ケアマネジメント支援と環境整備を適切に行われているかを評価するもの。
6	地域ケア会議	個別ケースによる高齢者の自立支援に資するケアマネジメント支援やネットワーク構築、把握した地域課題に対する適切な対応ができているかを評価するもの。
7	介護予防ケアマネジメント・介護予防支援	市町村の方針に基づき、センター職員や介護支援専門員が介護予防ケアマネジメント・介護予防支援を適切に実施しているかを評価するもの。
8	包括的支援事業（社会保障充実分）	在宅医療・介護連携推進事業など、それぞれの事業におけるセンターの役割に対して、適切に事業推進することができているかどうかを評価するもの。

評価指標の例

	市町村評価指標	地域包括支援センター評価指標
地域包括ケアシステムの構築・推進	☑市町村の総合評価結果や評価分野別評価結果をもとに、センター機能を強化するための取組の見直しを行っているか	☑人口動態、市町村が行う介護予防・日常生活圏域ニーズ調査、在宅介護実態調査の結果等の量的データによって、地域の高齢者に係る現状や将来の状況等を把握しているか
組織・運営体制	☑センターの業務効率化を目的に、センター業務にICTを導入しているか ☑個人情報保護に関する市町村の取組方針をセンターと共有しているか ☑利用者や家族からのカスタマー・ハラスメントにセンターが対応できるよう支援しているか	☑センターの業務量を把握したうえで、業務の最適化を図るための対応を行なっているか ☑市町村の方針に沿って、個人情報漏えいとセンターが受けた苦情に対て、対処および市町村への報告(共有)の体制を構築しているか
総合相談支援事業	☑センターからの相談事例に関する支援要請に対応しているか ☑センターにおける相談事例の分類を定め、相談件数や相談の内容の特徴を把握しているか	☑相談事例の分類方法に沿って、1年間の相談件数等を市町村に報告しているか ☑相談者とともに複合的課題を整理してニーズを明確にしているか
権利擁護事業	☑高齢者虐待事例及び高齢者虐待が疑われる事例への対応の流れを整理し、センターと共有しているか	☑消費者被害に関する情報を、民生委員、介護支援専門員、ホームヘルパー等へ提供しているか
包括的・継続的ケアマネジメント支援事業	☑日常生活圏域ごとの居宅介護支援事業所のデータ(事業所ごとの介護支援専門員の人数など)を把握し、センターに情報提供をしているか	☑介護支援専門員から受けた相談事例の内容を整理・分類・件数を把握した上で研修会、事例検討会、地域ケア会議等を開催しているか
地域ケア会議	☑地域ケア会議において、多職種と連携して、自立支援・重度化防止等に資する観点から個別事例の検討を行い、対応策を講じているか(センター主催でも項目を満たしたものとする) ☑地域ケア会議と他の会議や事業とが連動する体系をつくっているか	☑センター主催の地域ケア会議において、地域課題の可能性がある課題を抽出しているか ☑センター主催の地域ケア会議において把握した地域課題や対応等を、市町村に報告しているか
介護予防ケアマネジメント・介護予防支援	☑利用者のセルフマネジメントを推進するため、介護予防手帳などの支援の手法を定め、センターと共有しているか ☑居宅介護支援事業所に対して、介護予防サービス計画の検証方法に関する方針を示しているか	☑介護予防ケアマネジメント・介護予防支援のケアプランにおいて、保険給付や介護予防・生活支援サービス事業以外の多様な地域の社会資源を位置づけているか
包括的支援事業(社会保障充実分)	☑認知症初期集中支援チーム、認知症地域支援推進員またはチームオレンジコーディネーターとセンターとの連携・調整が図られるよう、連携のための会議等の開催といった情報共有の仕組みづくりなどの支援を行っているか	☑在宅医療・介護連携推進事業における相談窓口に対して、相談を行っているか

（1）札幌市の達成状況 （市町村評価指標）

北海道・全国平均との比較



【北海道・全国平均との比較】

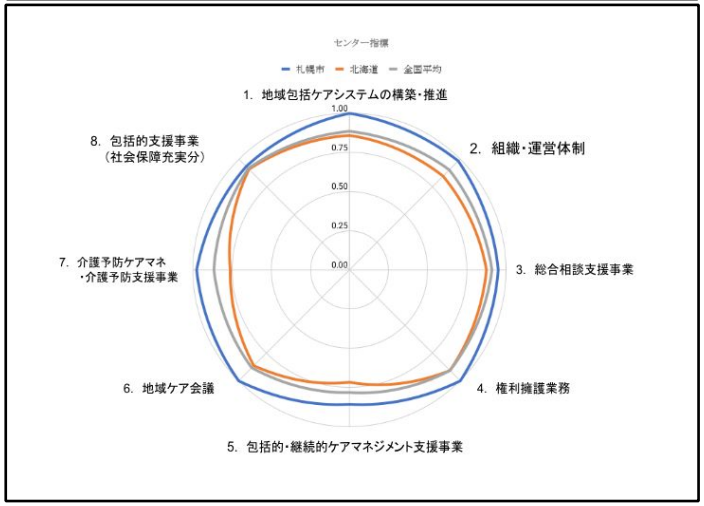
- 全ての分野で全国平均を上回っていた。
  （必須項目65項目中→達成63項目・未達成2項目）

札幌市の未達成項（2項目）

分野	項目
組織・運営体制	利用者や家族からのカスタマー・ハラスメントにセンターが対応できるよう支援しているか
介護予防ケアマネジメント・介護予防支援	介護予防サービス計画の検証を実施した結果について、センターや居宅介護支援事業所等と共有しているか

（2）地域包括支援センターの達成状況 （センター評価指標）

北海道・全国平均との比較



【北海道・全国平均との比較】

- 全ての分野で全国平均を上回っていた。
（75項目中、66項目で平均を上回っている。）

全国平均を下回っている項目（9項目）

分野	項目
組織・運営体制	【市町村により選択】センター業務にICTを活用するなど、センターの業務効率化に取り組んでいるか
	センターに在籍する全ての職員に対して、センターまたは受託法人が、メンタルヘルス対策を実施しているか
	【市町村により選択】スーパービジョンまたはコンサルテーションが受けられる体制を整えているか
	【市町村により選択】センターに対する利用者や家族からのカスタマー・ハラスメントに適切に対応する体制をセンターとして整備しているか
総合相談支援	相談経路を分析して、高齢者等への支援に必要な新たな支援機関等と連携しているか
	相談者とともに複合的課題を整理してニーズを明確にしているか
	相談内容を分析して、複合的な課題を持つ世帯の相談対応の改善に活かしているか
包括的・継続的ケアマネジメント支援事業	市町村の方針に沿って、圏域内の居宅介護支援事業所が作成する更新の介護予防サービス計画を確認しているか
包括的支援事業（社会保障充実分）	在宅医療・介護連携推進事業における相談窓口に対して、相談を行っているか